

## 総会

配布：一般

2015年1月28日

### 第69会期

議事日程議題 26 (b)

#### 2014年12月18日に総会により採択された決議

[第三委員会の報告書に基づく(A/69/480)]

#### 69/144. 国際家族年の20周年記念を祝して

総会は、

国際家族年の宣言、準備および祝賀並びにその10周年記念および20周年記念に関する、1989年12月8日の44/82、1995年12月21日の50/142、1997年12月12日の52/81、1999年12月17日の54/124、2001年12月19日の56/113、2002年12月18日の57/164、2003年12月3日の58/15、2004年12月6日の59/111、2004年12月20日の59/147、2005年12月16日の60/133、2007年12月18日の62/129、2009年12月18日の64/133、2011年12月19日の66/126、2012年12月20日の67/142および2013年12月18日の68/136の総会諸決議を想起し、

あらゆるレベルでの家族の問題に関する協力を増すために、また開発に対する統合された包括的対処方法の一部として家族中心政策と計画を強化する一致した行動を遂行するために、同国際年の目的の意識を高め続ける有益な機会を提供したことを認識し、

総会の第69会期期間中に祝われたように、2014年が国際家族年の20周年記念を示すことを想起し、

1. 事務総長報告書<sup>1</sup>に留意する。

---

<sup>1</sup> A/69/61-E/2014/4.

2. 2014年12月の総会の第69会期期間中に、ポスト2015開発アジェンダの推敲において家族中心政策の役割を討議するために、国際家族年の20周年の祝賀に関する本会議を開催することを歓迎する。

3. 政府に対し、同国際年の目的およびそのフォローアップ過程を実現するためまた家族問題に関する国内の優先事項に対処する国の能力を強化することを目的として戦略および計画を策定するためあらゆる可能な努力を払い続けることを奨励する。

4. ポスト2015開発アジェンダに関する現行の討議において家族政策の策定を先に進めることに対して然るべき考慮を払うことの継続した重要性を認識する。

5. 政府に対し家族活動に関する国際連合信託基金を支援することを奨励する。

6. 事務総長に対して、加盟国によるまた国際連合システムの機関や団体による同国際年の目標とそのフォローアップ過程の実施に関して、社会開発委員会および経済社会理事会を通して、総会の第70会期に総会に対して報告書を提出することを要請する。

7. 加盟国、国際連合の機関および団体、市民社会組織および研究機関に対し、持続可能な開発に対する貢献として家族が果たす役割を考慮することを求め、そして加盟国に対し、事務総長報告書に含まれることになる、同国際年の目標およびそのフォローアップ過程における、良い慣行を含む、加盟国の行動に関する情報を提供し続けることを奨励する。

8. 「社会開発」と題された項目の「世界の社会的状況および若者、高齢者、障がい者および家族に関する問題を含む、社会開発」と題された副項目の下で総会の第70会期で「国際家族年の20周年に対するフォローアップおよびその後」という論題を審議することを決定する。

第73回本会議

2014年12月18日